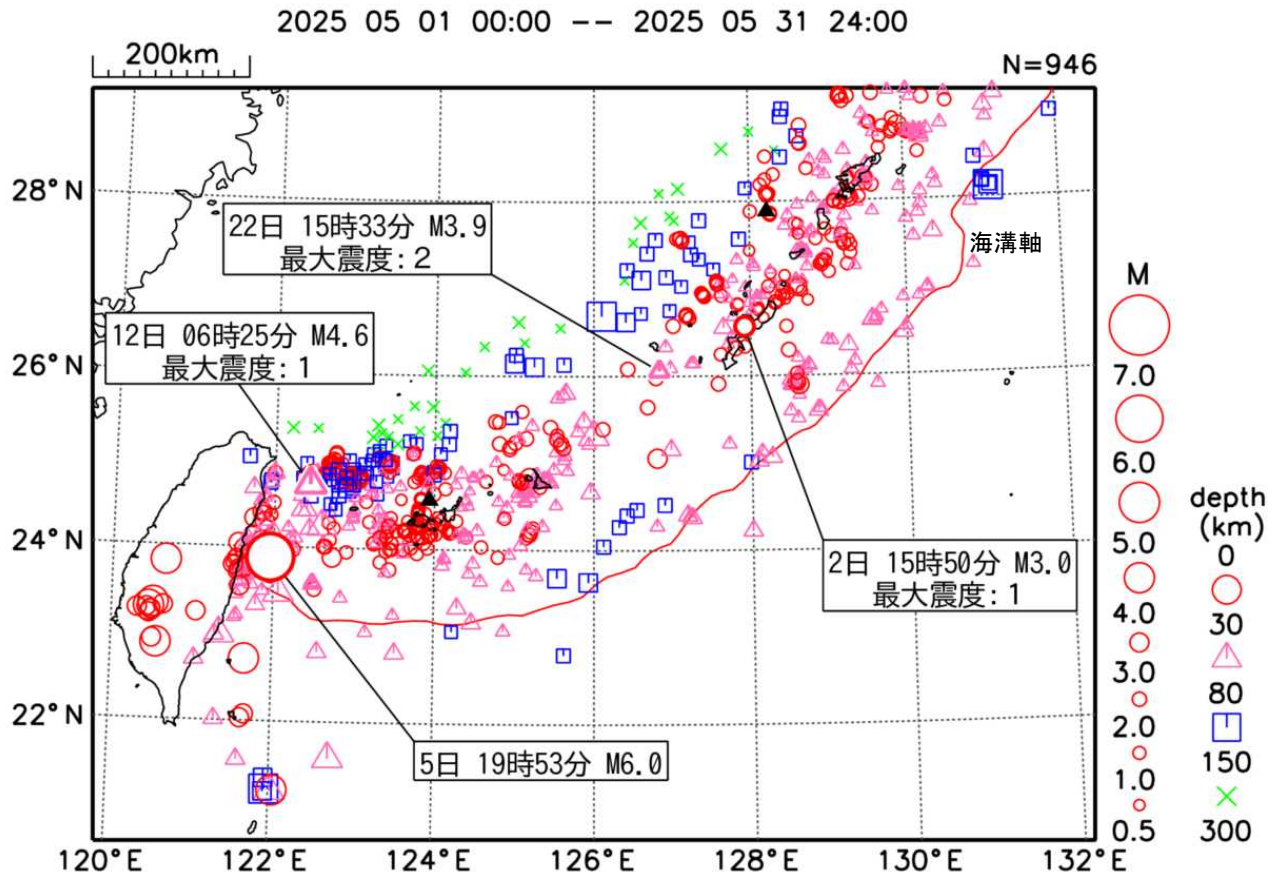


沖縄地方の地震活動

令和7年（2025年）5月

沖縄気象台

図1 沖縄県及びその周辺の震央分布図



図中の記号 M: マグニチュード depth: 震源の深さ
N: 地震の回数 (マグニチュード0.5以上の回数です)
▲: 活火山

沖縄県内で震度1以上を観測した場合及びM6.0以上の地震を観測した場合は、吹き出しで示しています。

[概 況]

今期間に沖縄県内で震度1以上を観測した地震は3回（4月は8回）でした。

5月の主な活動は次のとおりです。

5日19時53分に台湾付近の深さ14kmでM6.0の地震（日本国内で震度1以上を観測した地点なし）が発生しました（別紙参照）。

22日15時33分 沖縄本島近海の地震（M3.9、深さ59km）により、久米島町で震度2～1を観測しました。

図 2 - 1 沖縄本島付近の震央分布図及び断面図

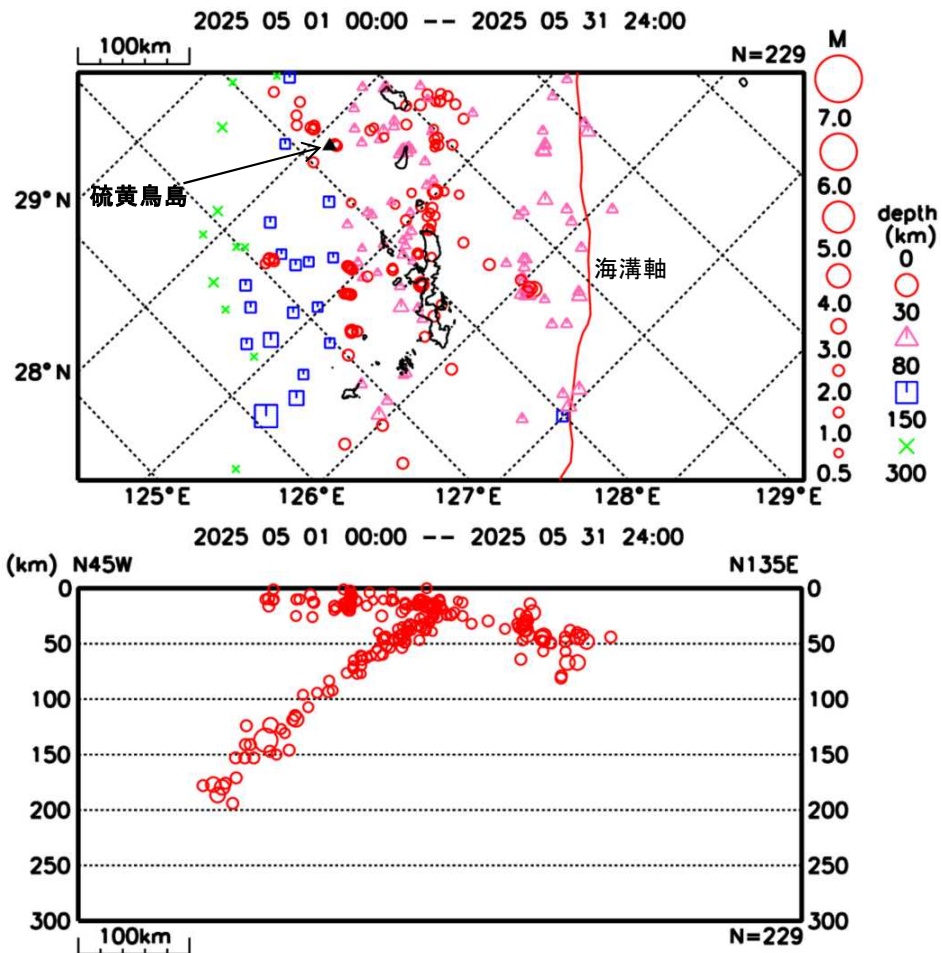


図 2 - 2 宮古・八重山諸島付近の震央分布図及び断面図

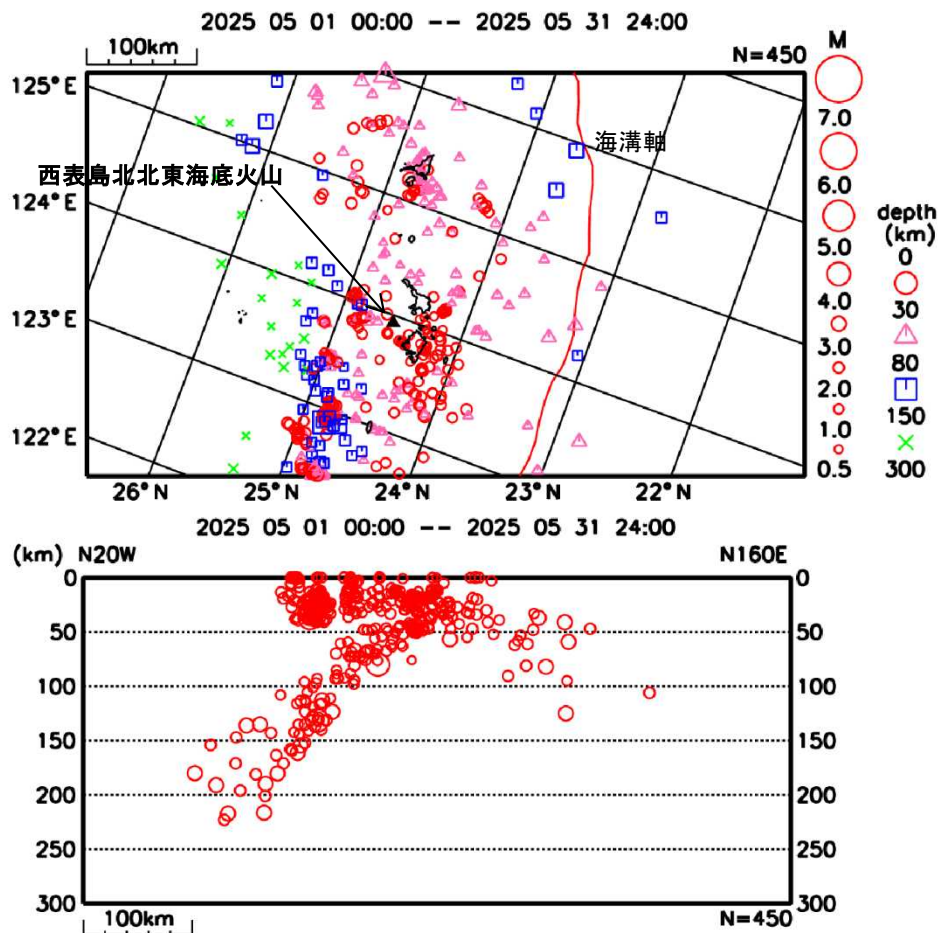
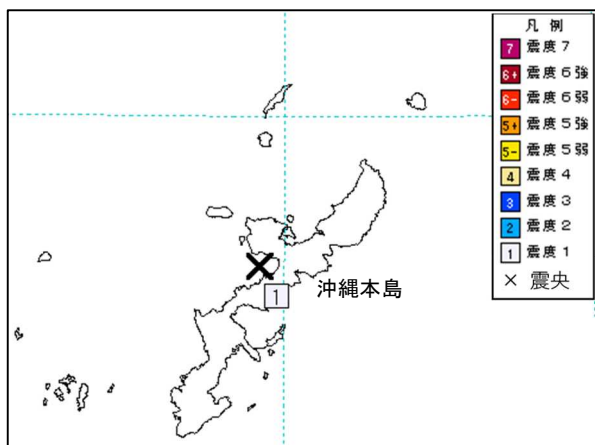
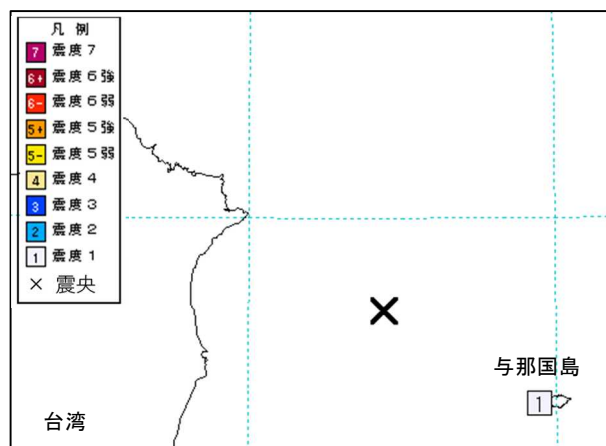


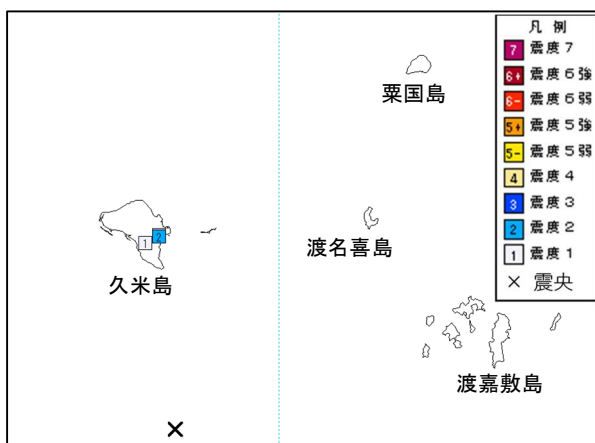
図3 震度分布図



5 月 2 日 15 時 50 分 沖縄本島近海 深さ 12km M3.0



5 月 12 日 06 時 25 分 与那国島近海 深さ 37km M4.6



5 月 22 日 15 時 33 分 沖縄本島近海 深さ 59km M3.9

表 1 沖縄県内で震度 1 以上を観測した地震の表（期間 5 月 1 日～ 5 月 31 日）

震源時 各地の震度	震央地名	緯度	経度	深さ	規模
2025年05月02日15時50分 沖縄県 震度 1：宜野座村宜野座＊	沖縄本島近海	26° 33.9' N	127° 55.3' E	12km	M3.0
2025年05月12日06時25分 沖縄県 震度 1：与那国町久部良	与那国島近海	24° 43.5' N	122° 26.5' E	37km	M4.6
2025年05月22日15時33分 沖縄県 震度 2：久米島町謝名堂 震度 1：久米島町山城, 久米島町比嘉＊	沖縄本島近海	26° 03.5' N	126° 49.9' E	59km	M3.9

＊の付いた地点は気象庁以外の震度観測点です。

※沖縄地方以外に震度が観測された場合は、その震度も記載します。

※ 資料中のデータについて

この資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、EarthScope Consortium の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

※ 概況中の震源の深さについて

震源の深さは、精度がやや劣るものは表記しないことがあります。

※ データについては精査により、後日修正することがあります。

詳細は沖縄気象台ホームページで閲覧できます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/data/jishin/quake.html>

震度 1 以上を観測した地震の震度分布図は、気象庁ホームページ「震度データベース検索」でご覧になれます。

URL <https://www.data.jma.go.jp/eqdb/data/shindo/index.html>

地震・津波・火山に関する防災一口メモ

URL <https://www.data.jma.go.jp/okinawa/know/memo/sougou.html>

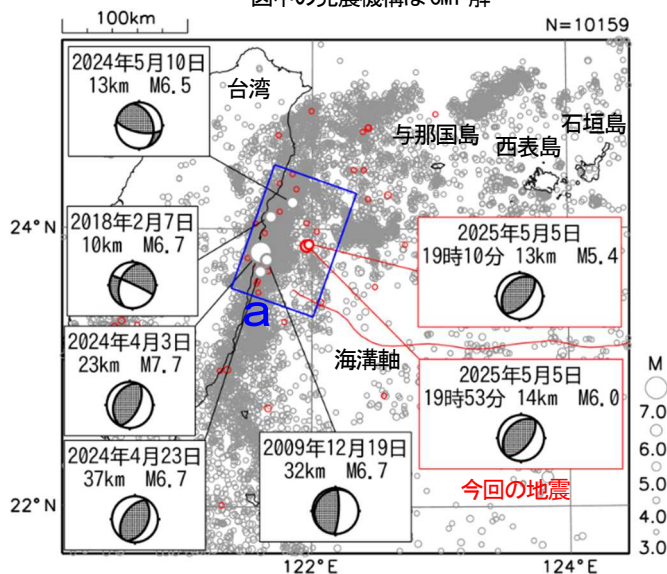
本件に関する問い合わせ先：沖縄気象台地震火山課 098-917-7927

5月5日 台湾付近の地震

震央分布図

(2009年9月1日～2025年5月31日、
深さ0～300km、 $M \geq 3.0$)

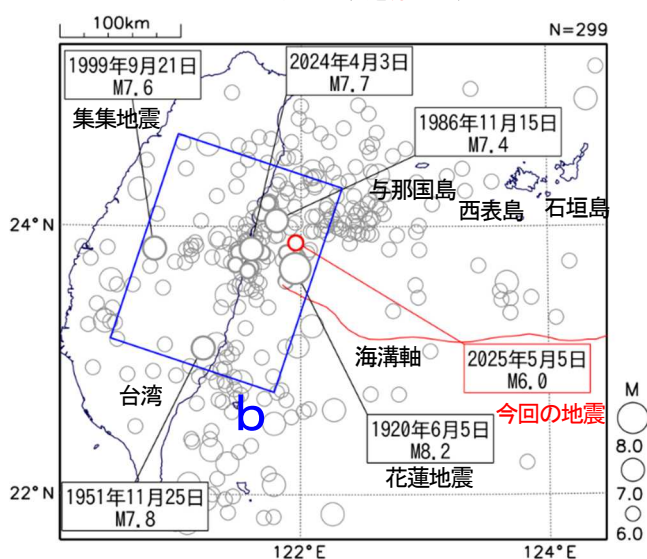
2025年5月の地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解



震央分布図

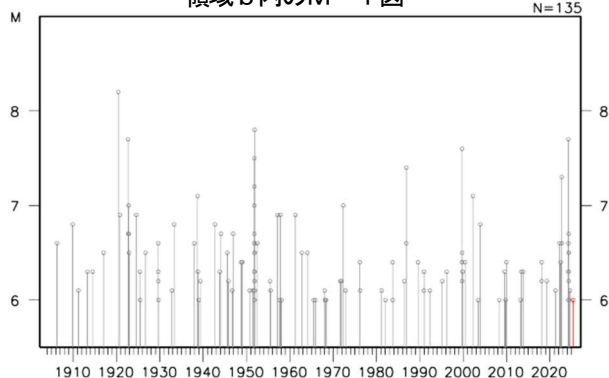
(1904年1月1日～2025年5月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 6.0$)

2025年5月の地震を赤色で表示



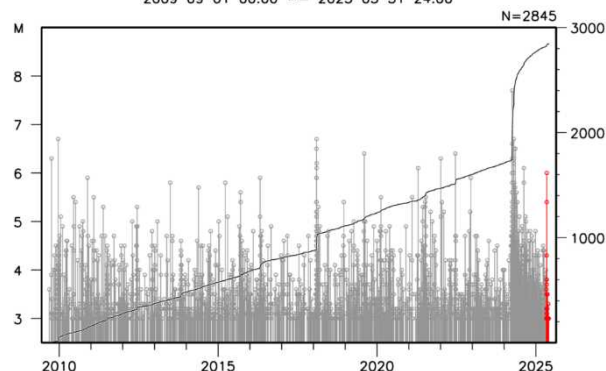
2020年までの震源要素はISC-GEM
2021年以降の地震の震源要素は気象庁による

領域b内のM-T図



領域a内の回数積算及びM-T図

2009 09 01 00:00 -- 2025 05 31 24:00



1904年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、過去にM7.0以上の地震が時々発生している。1920年6月5日に花蓮地震（M8.2）が発生し、台湾では死者5人、負傷者20人などの被害が生じた。1986年11月15日のM7.4の地震（日本国内で観測された最大の揺れは震度3）により、宮古島平良で30cm（平常潮位からの最大の高さ）の津波を観測し、台湾では死者13人、負傷者45人などの被害が生じた。1999年9月21日に集集地震（M7.6、日本国内で観測された最大の揺れは震度2）が発生し、台湾では死者2,413人、負傷者8,700人などの被害が生じた。

（被害は、宇津の「世界の被害地震の表」による）

緊急速報メールを受信したら

～ 地震！？ 津波！？ もしもの時に備えて ～

「緊急速報メール」は、気象庁が配信する「緊急地震速報」「津波警報」、国・地方公共団体による「災害・避難情報」などを携帯電話事業者（NTTドコモ、KDDI・沖縄セルラー（au）、ソフトバンク、ワイモバイル、楽天モバイル）が無料で提供するサービスです。回線混雑の影響なく、特定のエリア内の対応端末（スマートフォン・携帯電話）に一斉に配信されます。

気象庁が配信する緊急速報メールによる情報の流れ



気象庁



携帯電話事業者



メッセージを関係するエリアに一斉配信

※機種や電波の状況等による、受信できない場合があります

■ 緊急地震速報を「緊急速報メール」で受信したら

緊急地震速報を見聞きしてから地震の強い揺れが来るまでの時間が**数秒から数十秒**の短い時間しかありません。屋内では頭上を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する。屋外ではブロック塀の倒壊に注意したり、看板や割れたガラスの落下に注意するなど、**周囲の状況に応じてあわてず身を守るための行動をとりましょう。**



■ 訓練しておきましょう！

いつどこで緊急地震速報を見聞きしてもとっさに行動できるように、場所ごとにどう行動したらよいかを日頃からイメージするとともに、**実際に体を動かして訓練しておきましょう。**

緊急地震速報を受信したときはおちついて身の安全を確保してください

■ 報知音を確認しておきましょう！

携帯電話（スマートフォン含む）で緊急速報メールを受信したときには、専用のブザー音や着信音があります。

緊急速報メールが受信されたことがすぐわかるよう、報知音を確認しておきましょう。

報知音等は携帯電話会社の公式ウェブサイトから確認することができます。

○NTTドコモ：<https://www.nttdocomo.co.jp/service/areamail/>

○au：<https://www.au.com/mobile/anti-disaster/kinkyu-sokuho/>

○ソフトバンク：https://www.softbank.jp/mobile/service/urgent_news/

○ワイモバイル：https://www.ymobile.jp/service/urgent_mail/

○楽天モバイル：<https://network.mobile.rakuten.co.jp/service/emergency-alert-mail/>

緊急速報メール配信について（気象庁HP）

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/jishin/eeew/katsuyou/keitai.html>



地震に関する情報は
沖縄気象台ホームページまで

<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

Q 検索

